

# 多文化共生社会を考える

ねらい：多文化共生社会で大切なことは何かを考えよう。

対象：中学生～

時間：50分

準備するもの：パワーポイント、動画、役割カード

過程時間	学習活動	指導上の留意点（支援）	資料（教材）
導入	○動画を視聴 5人に1人が外国人労働者の町を紹介。	・本町では、身近ではない外国人労働者の実態を理解させる。	動画 PPT 役割カード
展開	○本部町をより良いまちにする案で「海外の子どものための学校を作る」と書いた生徒から「なぜそれを書いたか」を発表させる。 ○サーバーディ島・カチコチ島・ブトモー島の特徴をPPTで視聴する。 ○ <b>役割カード1</b> ・サーバーディ人・カチコチ人・ブトモー人互いに独自の挨拶を交わす。 ○文化の違う人と挨拶を交わしてどのように感じたか。ワークシートに記入する。 ○ <b>役割カード2</b> <b>ブトモー教育委員会</b> <b>サーバイディ人代表者</b> <b>カチコチ人代表</b> <b>ブトモー学校校長</b> ・ブトモー島に来たサーバイディ人・カチコチ人の子どもが通う学校について様々な立場から意見を主張し、何がベストかをグループで考える。 ○「多文化共生社会」の観点か	・それぞれの島の人たちの特徴をつかむ。  ・それぞれの役割カードから自身の民族の挨拶の特徴を理解する。 ・違う人種3人とあいさつを交わすよう指示する。  ・役割カードを見ながら、それぞれの立場を発表させる。  ・「多文化共生社会」の観点から	役割カード  どの方法を優先させた方がよいかを班で考えている様子。

ま と め	ら、どの方法を優先させるか 9つ（資料参照）の内容に グループで優先順位をつける。 ○多文化共生社会を実現する ために必要なことをグループ で考える。	考えられるように画面には今日の めあてを残しておく。  ・グループで考えることで共感的 学びにつなげる。	
-------------	--	--	--

【添付資料】多文化共生社会PPT

(本部町の今後を考える生徒意見)



取り除くアイデア  
外国の文化を  
対応できる学生  
にする

それをやることでどんな  
影響があるのか  
自分の経験に基づいて  
意見を述べてみる  
と、どうなるか  
考えてみる

もし自分の住んでいる町に外国人が移住することになったら？？シュミレーションしてみよう！



外国人労働者の問題を考える。  
フトモー村に教育の危機が！！どうする？！

【添付資料】多文化共生社会を実現するために大切なこと

- |  |                                     |                         |
|--|-------------------------------------|-------------------------|
| ①フトモー文化の理解をすすめる、フトモー人としての自覚を高める          | ②サーバイディ人学校は認められない                   | ③外国人はフトモー学校から排除する       |
| ④外国人のための国際学校をつくる                         | ⑤フトモー学校とは別にサーバイディ学校を作りサーバイディ教育をすすめる | ⑥すべてのフトモー学校に外国人担当補助教員配置 |
| ⑦フトモー学校の教師になろうとするフトモー人に対して外国語・文化理解の単位を必修 | ⑧カリキュラムにカチコチ文化やサーバイディ文化も教える         | ⑨フトモー学校に外国文化コースの設置      |